

8-5-5 CAD 専門委員会

1. CAD 専門委員会の予算

予算：1,000,000 円

2. 主な活動の記録

(1) 委員会の開催

- ① 委員会の開催：8 回
- ② 見学会（委員会の代替）の開催：1 回
上記の他、外部活動として、13 の外部小委員会、WG 等へ委員を計 34 回派遣した。

(2) 活動の目的

CAD 専門委員会の今年度の活動は、国土交通省の CALS/EC アクションプログラム 2005 に示される 16 の施策目標のうち、4 目標が CAD に関わるものであることから、積極的な外部活動対応を図る。

(3) 主な内容

- a) 建設情報標準化委員会関係の対応
 - ① 建設情報標準化委員会幹事会オブザーバ
 - ② CAD データ交換標準検討小委員会
 - ③ CAD データ交換標準検討小委員会基本問題検討 WG
 - ④ CAD データ交換標準検討小委員会実装検討 WG
 - ⑤ 図面／モデル情報交換小委員会
 - ⑥ 図面／モデル情報交換小委員会基本問題 WG
 - ⑦ 図面／モデル情報交換小委員会実装検討 WG
 - ⑧ 図面／モデル情報交換小委員会道路横断モデル検討 WG
 - ⑨ 電子成果高度利用検討小委員会測量成果電子納品検討 WG
 - ⑩ 電子成果高度利用検討小委員会道路設計用三次元拡張 DM データ作成仕様検討 WG
 - ⑪ 電子成果高度利用検討小委員会 CAD 製図基準検討 WG
 - ⑫ 電子成果高度利用検討小委員会測量成果電子納品検討 WG DM/CAD 連携 SWG（2 名）
 - ⑬ OCF 検定監査委員会（2 名）
- 以上の 13 委員会等へ 34 回委員派遣した。

b) 要領基準類への改訂意見提出

道路中心線形データ交換標準に係わる電子納品運用ガイドライン（案）制定に関する意見照会、CAD 製図基準（案）、CAD 運用ガイドライン（案）改訂に伴う建コン協としての意見反映のため、改訂項目に関する意見を取り纏め、関係

事務局へ提出した。

c) CAD に関するアンケートの実施

CAD 利用に関するアンケート、市販チェックシステムの発注者の利用動向調査を実施した。

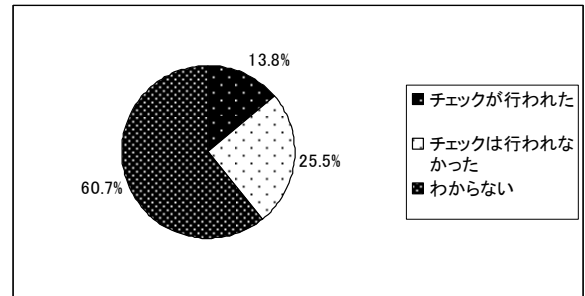


図-1 市販チェックシステムでのチェックの状況
(H19 アンケート結果より)

d) CALS/EC MESSE2008 での報告

アンケート結果、市販チェックソフトの問題点について、CALS/EC MESSE2008 で報告した。

3. 実績報告

上記の外部活動、CAD に関するアンケート結果に基づき、専門委員会の成果報告書を作成した。

4. その他報告事項

なし。

5. 次年度の活動について

次年度の CAD 専門委員会の活動項目としては、以下の 2 点が挙げられる。

① 新規事業

CAD 製図基準（案）に SXF Ver. 3.0 以上への対応という記述が追加されたことに鑑み、データチェックの観点から、SXF Ver. 3.1 の実証実験を行い問題点の把握を行う。

② 継続事業

CAD 製図基準（案）の改訂に伴う検討及び、改訂内容を会員企業に周知するためのセミナーを実施する。特に、平成 20 年度では、平成 19 年度に実施したセミナー及びアンケート結果を考慮し、1) 調査から設計への流れに沿って点検した結果について、2) CAD 製図基準の改訂内容について、3) SXF Ver. 3.1 に関する実証実験、4) 道路中心線形及び横断の電子納品についてという 4 テーマを選定し、この内容を含む CAD セミナーを、支部との共催により展開するとともに、その概要報告・各種情報の提供を会員に対し実施することを予定する。

（CAD 専門委員会委員長 川上 雅一）